

---

# Secret of my heart

なんじ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Secret of my heart

### 【Nコード】

N4984B

### 【作者名】

なんじ

### 【あらすじ】

佐藤刑事の小さな秘密のお話

退屈な、会議。

松本警視の長い話。

仕事で疲れた頭は、長い話についていけず、ぼんやりしている。

やっと、会議が終る。

佐藤は、ふと、自分の手元の資料を見る。

無意識のうちに書いてしまったいたずら書き。

何で、こんなのに、書いてしまったんだろう？

自分でも、不思議な気がする。

わずかばかり、頬が熱くなる。

と、頭上から、声。

「長かったですね、会議。あ、佐藤さん落書きなんかして」

慌てて、隠そうとする佐藤の手から高木は資料を取り上げる。

「まだ、書きかけですか。でも似てますよね。」

これ、松本警視でしょう？」

確信をもった笑みの高木に、佐藤は、一瞬返事が出来ない。

白鳥が横から覗き込む。

「大胆に、デフォルメされてますね。」

でも、よく松本警視の特徴を捉えています。

佐藤さん、結構似顔絵、御上手なんですね」

ありがとう、ええそうなのよ、

と、うなずきながら佐藤は資料を取り返す。

そして一人で会議室を、出て行く。

佐藤は、一人、シュレッダーの前にたたずんでいる。

もう一度、自分の書いた絵を見る。

そして小さくため息をつき、資料をシュレッダーの中に放り込む。

資料は、あつという間に、細い紙切れの集まりになってしまふ。

“今の、私の気持ちみたい”

佐藤は、ふと、はじめて幼稚園に入った年の父の日の事を思い出す。

“大好きなお父さんのために、一生懸命書いた絵。

ぴかぴかの黄色いリボンで、丸めた絵をしばったっけ。

開いた時、お父さんがどんなに喜んでくれるかと、胸をわくわくさせて”

佐藤の視線は過去を見つめた。

“あのあと、布団の中で泣いてたら、

お母さん、お父さんをこっぴどく怒ってた。

『父の日のプレゼントに幼稚園で書いて来る絵といったら、父親の顔に決まってるじゃない！

そんな事も、推理できないで、あなたそれでも刑事なの！』

お父さんは、全然反論しなかった。

それから一週間。

今同じ仕事をしてるからこそ分かる。

お父さん、すごく無理して、仕事を定時に終わらせたのね。

毎日、御土産持って帰ってくれた。

おもちゃに、本に、ケーキ。”

“あのころと違って、私はもう大人。

泣いたりなんかしないわ。”

そう思いつつ、佐藤は憂いに満ちた笑みを浮かべて、細切れになった紙を見た。

“そう、あなたにも、分かってもらえなかった。

あの絵は、高木君。あなたを書いたのよ”

(おまけ)

佐藤の、憂いに満ちた様子を、たまたま通りかかった目暮警部が気づいた。

その後、佐藤刑事を呼び、何か悩みでもあるのか、と親身に話し掛けた。

しかし、佐藤刑事は、何も言わない。

同僚刑事にそれとなく聞いてみても、心当たりはないという。

目暮は、妻にも相談してみた。

二人の結論は、「仕事疲れ」

目暮は、仕事のスケジュールをしばし考えた。

休みを申し出ている者で、取り消しても良さそうな理由の者は……

目暮は、自分の休暇を返上し、高木刑事に一日分休暇を返上させ、佐藤刑事を、2、3日、ゆっくり休ませる事を決意した。

(おしまい)

(後書き)

軽くこういってお話も(^^)

これも、某サイト様に置かせて頂いていた作品です。

自分の描いた絵が、わかってもらえないというのは  
正直、かなりイタイですわ(^^;)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4984b/>

---

Secret of my heart

2010年10月10日23時43分発行